

# NY マーケットレポート (2022年3月11日)

## 2022年3月11日 (金)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	25,162.78	-527.62	-12.60%
ハンセン指数	20,553.79	-336.47	-12.15%
上海総合	3,309.75	+13.66	-9.07%
韓国総合	2,661.28	-19.04	-10.62%
豪ASX200	7,063.60	-67.23	-5.12%
シンガポールST	3,249.66	+8.93	4.03%
インドSENSEX	55,550.30	+85.91	-4.64%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	117.27	117.36	116.12
EUR/JPY	127.99	129.04	127.56
GBP/JPY	152.84	153.40	151.94
AUD/JPY	85.47	85.89	85.27
EUR/USD	1.0914	1.1042	1.0902
BRL/JPY	22.996	23.271	22.966
RUB/JPY	0.839	0.859	0.813

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,155.64	+56.55	-3.10%
仏CAC40	6,260.25	+53.05	-12.48%
独DAX	13,628.11	+186.01	-14.21%
スペインIBX35	8,142.10	+72.80	-6.56%
イタリアFTSE MIB	23,041.20	+154.51	-15.74%
トルコ・イスタンブール100	2,053.85	+11.84	10.56%
ロシアRTS	休場		#VALUE!
南ア全株指数	73,685.89	-203.52	-0.03%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1,985.00	-15.40	8.55%
NY 原油	109.33	+3.31	45.37%
CBOTコーン	762.90	+7.90	28.60%
CRB指数	295.110	+3.79	27.00%
ドル指数先物	99.130	+0.62	3.62%
VIX指数	30.75	+0.52	78.57%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	32,944.19	-229.88	-9.34%
S&P500	4,204.31	-55.21	-11.79%
NASDAQ	12,843.81	-286.15	-17.90%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	21,461.83	-119.87	1.13%
メキシコ・ボルサ指数	53,300.70	-86.92	0.05%
ブラジル・ボベスパ指数	111,713.10	-1950.00	6.57%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	38850	39350
Ripple(XRP)【BSTP】	0.795	0.739
Ethereum【BSTP】	2577.25	2604.24
Bitcoin Cash	291.90	290.27

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	2.405%	2.372%
ニュージーランド10年債	3.000%	2.967%

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.034%	-0.028%
10年債	0.179%	0.194%
30年債	0.858%	0.886%

3/14 経済指標スケジュール
16:00 【スウェーデン】1月消費者物価指数
16:45 【フランス】1月経常収支
16:45 【フランス】1月貿易収支
17:30 【香港】4Q生産者物価
17:30 【香港】4Q鉱工業生産

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	0.238%	0.274%
英国 10年債	1.498%	1.523%
フランス 10年債	0.719%	0.750%
イタリア 10年債	1.860%	1.900%
スペイン 10年債	1.240%	1.270%

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.746%	1.696%
10年債	1.997%	1.986%
30年債	2.354%	2.367%

3/14 主要会議・講演・その他予定
・ユーロ圏財務相会合

## NY 市場レポート（前日 22 時 00 分～午前 6 時 30 分まで）

### 米国の主要な経済指標の結果

3 月ミシガン大学消費者信頼感指数 59.7（予想 61.0・前回 62.8）

3 月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、2 月の確報値から 3.1 ポイント低下し、2011 年 9 月以来、10 年半ぶりの低水準となった。現状指数は 67.8 と 2 月確報値から 0.4 ポイント低下、先行指数は 54.4 と 2 月確報値から 5.0 ポイント低下した。一方、1 年後のインフレ期待は 5.4% で、2 月の確報値から 0.5 ポイント上昇した。ロシアのウクライナ侵攻が影響したと見られている。



データを基に SBILM が作成

## 米主要株価指数は続落

米株式市場では、ロシアのプーチン大統領が「ウクライナとの交渉に前向きな変化があった」と発言したことを受けて、ロシアとウクライナの停戦交渉への期待が高まり、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。しかし、ウクライナ外相がこれを否定したことが嫌気され、主要株価指数は下落に転じて続落となった。さらに、15-16日のFOMCでの利上げ観測が高まったことも圧迫要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比341ドル高まで上昇した。しかし、その後は下落に転じて229.88ドル安(-0.69%)で終了。一方、ハイテク株中心のナスダックは、286.15ポイント安(-2.18%)で終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	-1.57%	1	ナイキ	-2.70%
2	消費財	-0.92%	2	アップル	-2.39%
3	ヘルスケア	-0.68%	3	JPモルガン・チェース	-2.25%
4	資本財	-0.66%	4	3M	-2.06%
5	金融	-0.64%	5	マイクロソフト	-1.93%

データを基に SBILM が作成

## ドルは主要通貨に対して上昇、ユーロは主要通貨に対して下落

NY 市場では、前日の 2 月の米消費者物価指数が約 40 年ぶりの高い伸びとなったことで、15-16 日の FOMC で利上げが確実視されていることからドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。特に、対円では一時 117.36 まで上昇し、2017 年 1 月以来の高値を更新した。一方、欧州時間にロシアのプーチン大統領が、「ウクライナとの交渉に前向きな変化があった」と発言したことを受けて、ロシアとウクライナの停戦交渉への期待が高まり、地政学リスクが和らいだことからユーロはドルや円に対して堅調な動きとなった。しかし、米国時間ではウクライナ情勢を巡る懸念が引き続き高いことや、ウクライナの外相が「前日の協議では進展ゼロ」と発言し、プーチン大統領の発言を否定したことから、ユーロは主要通貨に対して下落した。また、上昇していた米主要株価指数が下落に転じたことから、クロス円も上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。